

## 質問回答

2017年4月10日

「アンゴラ国電力開発計画策定能力向上プロジェクト」

(公示日:2017年3月29日 / 公示番号:170079) について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第2.調査の目的・内容に関する事項 2.プロジェクトの概要 P.3(4)関係官庁・機関	プロポーザル、報告書を通じて、英語名: Ministry of Energy and Water Affairs の日本語名称は「水・エネルギー省」でよろしいでしょうか。 (他の報告書では「エネルギー・水資源省」という記載も見受けられることから)	本案件では Ministry of Energy and Water Affairs の日本語名称は「水・エネルギー省」としており、プロポーザル及び報告書でもその通りご記載下さい。
2	第2.調査の目的・内容に関する事項 6.業務の内容 P9(12)技術移転・能力開発2) P10(13)JCC	ワークショップ・JCC の開催場所は貸与されると考えてよろしいでしょうか。	ワークショップ・JCC の開催場所はアンゴラ側関連機関による手配を想定しております。
3	業務実施上の条件 P14 7.機材の調達	「ソフトウェアの導入が必要な場合」の記載について、このソフトウェアの種類・数量はカウンターパートの所有状況により異なることが想定されることから、別見積もりとしてよろしいでしょうか。	ソフトウェアについては別見積もりとします。
4	第2.調査の目的・内容に関する事項 5.実施方針及び留意事項 P5(4)アンゴラ関係機関への	「アンゴラ側の体制と技術移転のニーズを明確にしたうえで技術移転を適宜実施する」とありますが、SEA(戦略的環境アセスメント)の策定に関する技術の移転も含まれるのかご教示願います。	SEA の策定に関する技術の移転は想定していません。他方、「6.業務の内容-(10)環境社会配慮」に記載の環境社会配慮に係る分析・提言についてはアンゴ

	技術移転		ラ側関連機関と共有し、理解を促すこととしています。
5	R/D(Annex4) 配布資料 2)詳細計画策定調査_環境 社会配慮報告書日文 P30(2)本格調査の TOR	ステークホルダー協議を最低2回開催する旨記述されていますが、開催に伴う予算は、アンゴラ政府、JICA のどちらが負担されるのかご教示願います。	ステークホルダー協議にかかる費用は暫定的に JICA 負担としますので、本プロポーザルの見積りに含めてください。他方、案件開始後に改めてアンゴラ側関連機関と先方負担と出来ないか協議し、JICA までご報告下さい。

以上